

「君たちの応援団」



梅雨を感じさせる雨の日
この体育館に集まった人たちと
君たちをつなぐ糸はバレーボール
先輩がコーチが
父母の知人が
こんなに多くの人たちが
君たちのためにここに集った
君たちの成長を見届けたかったのだろう
君たちの集大成を知りたかったのだろう
君たちの一つの結果を待っていたのだろう
その前で戦う姿勢を見せた
リードする
負けられない気持ちを精一杯示す
並ばれる
先を越される
みんなのピンチに2階から
聞こえてくる声
聞き覚えのある声
後輩の声が聞こえてくる
先輩の声が聞こえてくる
父母の声が聞こえてくる
みんなの声が聞こえてくる
そういつも私たちはここにいて
いつもこう言い続けてきた
「頑張れ」と
「まだまだいける」と
「あきらめるな」と
いつもそう言い続けてきた
君たちの応援団は
いつもここにいて
いつも君たちと同じ希望を待っている

